

学校応援プロジェクト 2023 年度活動報告

中央大学附属中学校 SNS リテラシー+いじめ防止出張授業プロジェクト

2023年10月28日（土）、中央大学附属中学校1年生・5クラスを対象に、「SNSリテラシー」「いじめ防止」をテーマとする出張授業を行いました。

「SNSリテラシー」授業は、2022年度にキャリア教育プロジェクトの中で実施した大学生による授業企画で、国際情報学部のメンバーが企画・実施したものをベースにした、学校応援プロジェクトオリジナルの授業です。

生徒たちは、架空のSNSアカウントに投稿された内容をもとに、投稿者の個人情報や行動内容を特定するワークに挑戦しました。投稿内容は、中学生・高校生世代が何気なく投稿するようなつぶやきや画像ばかりです。生徒たちはワークを通じ、その気になれば投稿内容からここまで推測できてしまうことを実感したようです。ワークの後は、「SNSと法律」「鍵アカウントの投稿」「グルーミング」等、SNSを使う際に知っておいてほしいこと、注意する必要があることを紹介しました。ワークを通じ、SNSで安易に発信してしまうことの危険性を実感した直後ということもあり、みんな真剣に聞いていました。



休憩をはさみ、「これって他人事？」と題し、「LINE外し」を題材にしたグループワークを通じていじめについて考える授業を行いました。学校応援プロジェクトのいじめ防止チームが継続的に取り組んできた事例検討をもとに作り上げた授業です。どの学校でも起こり得るケースをもとに、まずは個人で考え、その考えをグループで共有し、さらにいじめの定義についての説明を聞いた上でまとめを行う、という進行です。授業が進むにつれ、考えが徐々に変化していった生徒も少なくなかったようです。



2時限連続の授業でしたが、生徒のみなさんはとても意欲的に参加してくれました。終了後のアンケートからは、「普段何気なくインスタを使っているけれども、これからはしっかり考えようと思った」「いじめの定義を知ることができ、普段無意識にやっていたか気をつけようと思った」など、身近な問題について考えるきっかけになったことが伺えました。また、「大学生でもこんな授業ができることに驚きました」「忙しい中来てくれてありがとうございました」といったうれしい感想を多数いただいたほか、授業の様子をご覧になっていた中央大学附属中学校の先生方からは、生徒と年齢の近い大学生から、自分たちにとって身近な内容について学ぶということで、生徒達がとても真剣かつ楽しんで取り組んでいる、という声もいただき、メンバーたちには大きな励みとなりました。

中央大学附属中学校のみなさん、ありがとうございました！またお目にかかりましょう！